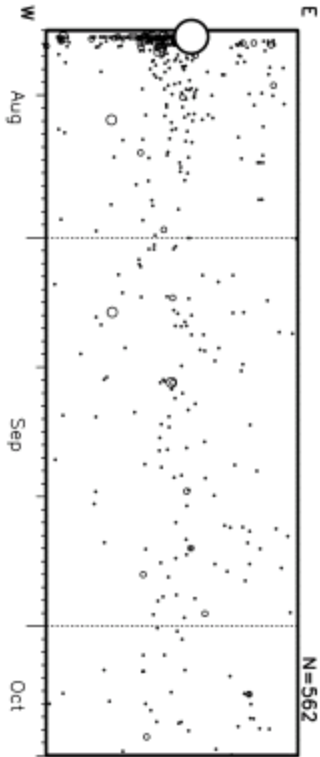
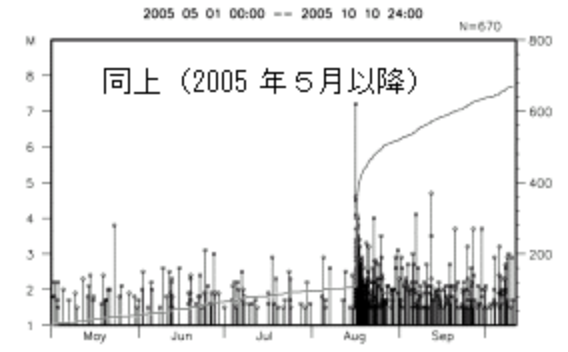
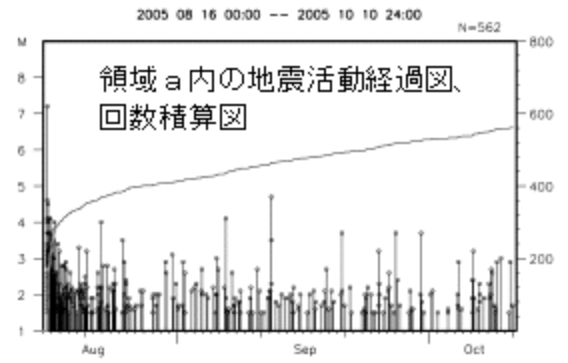
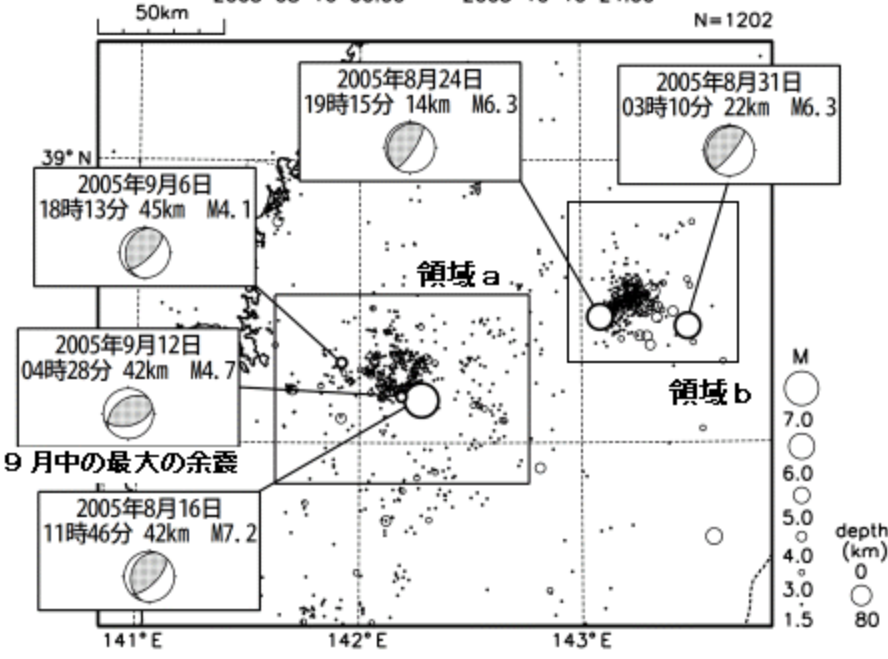


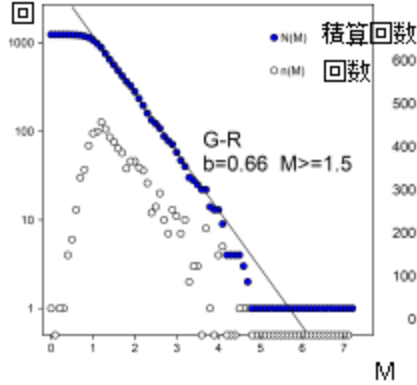
# 宮城県沖の地震活動経過について

震央分布図 (2005年8月16日以降、 $M \geq 1.5$ )

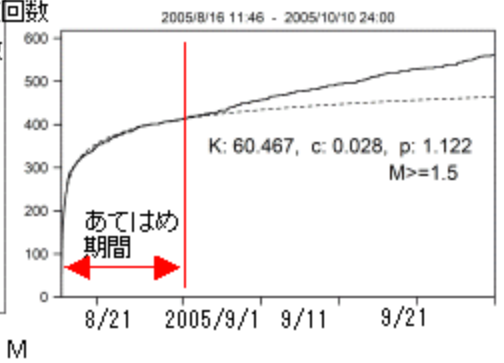
2005 08 16 00:00 -- 2005 10 10 24:00



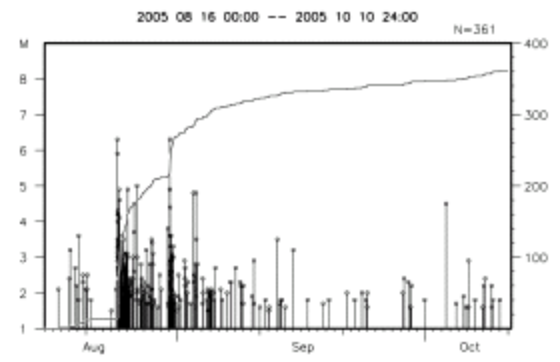
領域a内の地震のM度数分布とb値



領域a内の地震の回数積算 (実線) と改良大森公式のあてはめ (破線)



領域b内の地震活動経過図、回数積算図



2005年8月16日の宮城県沖の地震 ( $M7.2$ ) の余震活動は、9月以降は改良大森公式による本震-余震の減衰曲線からはずれており、ほぼ一定に近い割合で発生しているようにも見える。9月における最大の余震は12日04時28分に発生した $M4.7$ の地震であった。

海溝寄りの活動は、10月3日12時20分に $M4.5$ の地震が発生し、地震回数に一時的な増加傾向が見られるものの、全体的には9月中旬以降おさまりつつあるように見える。